



2019年元旦。
きぼうアジア
研修センター
屋上からの
初日の出。

新年明けましておめでとうございます。お蔭様で今年も無事に新しい年を迎えることが出来ました。
実習生の皆さんは、例年通り、新年1月2日（水）から、お正月休み返上で日本語学習に励んでいます。冬の寒さも本格的になってきましたが、教室は、実習生の皆さんの元気いっぱいの明るい笑顔と熱気に満ち溢れています。
今年は、元号が変わる大きな変化の年です。この歴史的な年を迎え、講師・スタッフ一同、実習生の日本語コミュニケーション力の更なる向上のために、自分達に何が出来るかを常に考え、積極的に新しいことにチャレンジしていきたいと考えていますので、本年も、私どもの日本語指導へのご理解、ご協力どうぞよろしくお願いいたします。

あじけんスコープ Vol.71

～実習生の作品展示を始めました～



今月は栃木校の4階ロビーに新しく設けられた実習生の作品展示コーナーを紹介いたします。

現在展示されているのは、ベトナム人実習生とフィリピン人実習生が、お互いの国の地理や名所を紹介するコミュニケーション活動で製作した手作りの地図資料です。これからこの展示コーナーを活用して、実習生の皆さんが授業で作った資料などを展示していく予定です。

今月の実習生



今月の実習生は、元日に神社に初詣に行った時の写真を見せてくれたタイ人実習生の皆さん、向かって左から、YOTACHAN MALIWAN（ソムオー）さん、PONGKAMSAN NATHAPONG（ブーム）さん、SAESONG NUENGRUETHAI（ヌン）さん、YAITA KITTIYA（ピム）さんを紹介いたします。

日本のじんじゅはとてもきれいなけしきでした。じんじゅはひとがあくて
ゆめいだとおもいました。私はたのしかったです。ソムオー
私は日本ではじめてじんじゅへ行きました。その日本の人が
たくさんいました。とてもきれいでした。 ブーム
私ははじめて日本のじんじゅへ行きました。おねもならしたりもたいたりして
とてもおもしろくて私はおきになりました。 ヌン
私は日本のしゅうかんにきょうみがあります。じんじゅはひとがあくて
たのしかったです。とてもきれいなところでした。 ピム

あじけん流日本語授業

～介護実習生の入国後講習の取り組み～

今月のあじけん流日本語授業は、本校でも昨年末から受け入れが始まった介護実習生のいわゆる入国後講習の様子をご紹介します。

講習では、実習生の皆さんは、先ずきぼう栃木校で、介護実習生用に組まれたカリキュラムに沿って、当校の日本語講師と、介護の日本語について学習します。

その後、当校と提携を結んでいる医療福祉専門学校にて、経験豊富な介護指導の専門家の先生から介護実習生に義務づけられている食事介護や移動介護、排泄介護などについてのいわゆる介護導入講習を受けて、それぞれの介護技術の理論と実技の習得を行います。

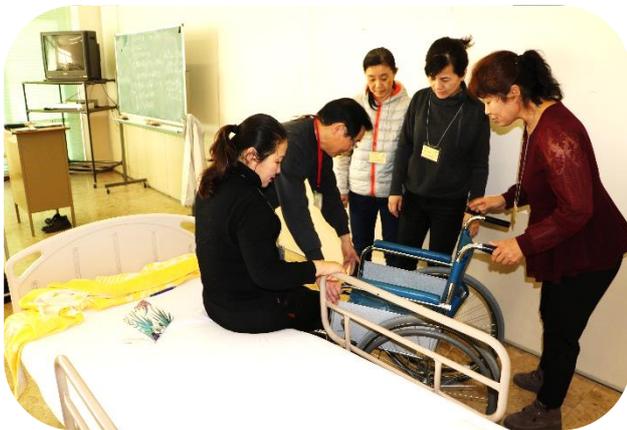
このように、介護実習生の入国後講習は、学習範囲が多岐にわたり、内容も高度なものが多いので、かなりハードな講習となっていますが、日本語も、介護についての知識・技能も、どちらも介護現場で技能実習を行なうには必要不可欠なスキルなので、皆さんのモチベーションもおのずと高くなり、毎日、大変熱心に取り組んでいます。



栃木校での日本語学習



食事の介護演習



移動介護演習



衣服の脱着演習